



末 第

信源氏五十四巻二

信源氏五十四巻二

奪味楼
國貞筆





市

相	法	が	一	第	一	層	十	出	る	一	十	紅	梅	の	十
去	る	き	本	二	二	二	二	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十
空	空	み	二	三	三	三	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
中	中	み	四	四	四	四	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
見	見	み	五	五	五	五	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
去	去	み	六	六	六	六	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
紅	紅	み	七	七	七	七	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
去	去	み	八	八	八	八	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
阿	阿	み	九	九	九	九	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
去	去	み	十	十	十	十	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
去	去	み	十一	十一	十一	十一	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
去	去	み	十二	十二	十二	十二	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
去	去	み	十三	十三	十三	十三	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
去	去	み	十四	十四	十四	十四	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	
去	去	み	十五	十五	十五	十五	梅	が	枝	十	紅	梅	の	十	

梅蝶樓國貞筆

東都
 紅梅堂
 梅
 紅梅堂
 梅

